



講師 江澤庸博（えざわ つねひろ）先生

ご経歴

- 1980年 日本大学歯学部卒業
- 1984年 日本大学大学院歯学研究科修了（歯周科）
- 1985年 同学部講師
日本歯周病学会指導医 認定医
日本臨床歯周病学会 指導医東
北支部長を経て副理事長
歯周インプラント指導医
- 2018年 吉祥寺南歯科医院 院長

代表著書

- 一からわかるクリニカルペリオドントロジー
- 新人歯科衛生士・歯科助手ポケットマニュアル

歯科医師のための災害時マニュアル
（共に医歯薬出版）

（歯科医師会会務歴）

- 2006年 仙台歯科医師会理事
宮城県歯科医師会理事
- 2008年 宮城県歯科医師会大規模災害対策本部身元確認班班長（2014年3月まで）
- 2014年 宮城県警察歯科医会アドバイザー
- 2018年（公）武蔵野市歯科医師会災害救助委員会委員長
- 2020年 宮城県警察歯科医会顧問



令和4年度災害対策に係る研修会 開催のお知らせ

大規模災害への備えと発災時に求められる 新たな歯科医師の役割

令和4年4月21日 木曜日 午後3時から午後5時迄

開催形式 ZOOM ウェビナーによるオンライン開催

対 象 歯科医療従事者

申し込み 右記 QR コードよりご登録下さい



今年度は、2021年7月に出版された（歯科医師のための災害時マニュアル）の編著者 東京都武蔵野市開業の江澤庸博先生をお招きしました。

この災害時マニュアルでは、災害対応で求められる、口腔ケア、身元確認に加えて、歯科医院におけるBCP（事業継続計画）や救命法、災害備蓄品、通信手段、電源確保の重要性や、原子力災害時の対応、新型コロナウイルス感染症対策等各項目がバランス良く解説されています。

今後予想される首都直下型地震。人口900万人を超える神奈川県で診療する私たちは、自分自身、家族、スタッフ、診療所を守るためにはどのような備えをしたら良いのでしょうか？

この講演では本書の内容に加えて、東日本大震災時の被災地での活動、経験談などを交えてお話頂きながら、私たちはどのような準備をすれば良いのか一緒に考えていきたいと思っております。

当日、救命用ロープを切った直径10ミリ長さ4メートル程のロープを使って、実習を配信予定です。ご興味のある方は、同程度のロープを用意されると理解がしやすいかと思っております。

[歯科医師のための災害時マニュアル／医歯薬出版株式会社 \(ishiyaku.co.jp\)](http://ishiyaku.co.jp)